



子育て中の主婦が一念発起して創業、店舗を運営

創業者名 小松 文乃 氏

創業 平成26年3月個人事業主として自宅で創業、店舗開業は平成27年11月

事業概要 ボディージュエリーの施術及びスクール事業、フォトスタジオ事業

創業者の声

創業者の小松氏は大学卒業後、東京ディズニーランドのダンサーとして活躍。退職後はプロのダンサーとしてテレビなどに出演していたが、怪我もあって引退したのち、SEの仕事についた。結婚後、2児に恵まれ育児に専念していたが、何か手に職をつけて、世の中に喜びを与えられることがしたいと常々考えていた。

様々なものについて調べてみたなかで「ボディージュエリー」（肌に特殊なノリで絵を描き、ダイヤモンドパウダーで色をつけていくアート）を知り、まだまだ世に知られていないので有望と考え、平成25年に資格を取得した。ウェブサイトで販促を行う際に重要となる写真の撮影技術については自

己流であったが、センスがよいので腕を磨くべきとの助言もあり、写真家に師事し基礎から学んだ。

平成26年、試験的に自宅で開業し、それなりに顧客も付き始めたが、自宅だと住所を明かしにくく、また赤ちゃんがいるため顧客の希望に沿った時間に自宅に呼びにくいなど、制約が多いことが分かった。

やはり店舗を持ち本格的に開業したいと考えるようになり、ネットで検索したところ、相模原市産業振興財団が支援を行っていることを知り訪問した。親身になって相談にのってくれ、相模原市が主催（委託先：相模原商工会議所）する女性限定の「さがみはら女性起業家のたまご応援セミナー」への参加を勧めてくれた。全5回の同セミナーを受講し、改めて経営



店内の様子

について認識を深めることができ、開業を決意した。

創業に向けた準備に入ったところ、「相模原市チャレンジショップ支援事業（専門家の派遣、家賃等の支援）」への応募を勧められ、事業計画の作成に取り組むことになった。各支援機関から10回を超える職員及び中小企業診断士などによる支援を受け、ブラッシュアップを重ねることで計画を完成することができ、平成27年3月にチャレンジショップの認定を受けた。

資金については、自己資金に加え商工会議所の指導のおかげで国の「小規模事業者持続化補助金」及び「マル経融資」を受けることができ、開店に向けて目処が立った。

店舗の物件探しの段階では、チャレンジショップ支援事業の認定により賃借料の半分を負担してもらえることもあり、多くの物件から探すことができた。最終的に、集客しやすい駅近くのテナントビルの1階店舗を見つけることができた。改装に思ったより経費がかかったが、明るく入りやすい

支援の概要 Kaimana~カイマナ~ボディージュエリー&フォトスタジオ

